



宇都宮大学による地域プロジェクト演習

宇都宮大学地域デザイン科学部の「地域プロジェクト演習」は、3年次の学生が地域に入り、住民との対話や現地調査を通して課題解決策を提案する実践型授業です。3年目を迎えた令和7年度は、7人の学生が飛騨地区で活動し、意見交換や伝統行事への参加を重ねながら地域の現状と魅力を学ぶことができました。

活動の中で、地域の強みとして学生が着目したのが、飛騨の豊かな自然が生み出す星空です。地域資源を生かした新たな取り組みとして検討を重ね、令和7年11月22日(土)星座早見盤づくりのワークショップと星空観察会を開催しました。観察会当日には、40人以上が参加し、世代を超えた交流の機会となりました。

地域の方へインタビュー



飛騨地区むらづくり推進協議会
会長 横塚 順一 さん

宇都宮大学との連携が始まって3年がたちました。当協議会は、地域のさまざまな組織の代表者で構成されており、農山村振興を基軸とした伝統行事や祭り、スポーツなどに関わりながら活動しています。

学生の皆さんとは、中山間地域における少子高齢化や獣被害など日常生活に直結する課題について、現地調査を踏まえ、擦り合わせを行いました。

また、今回の星空観察会については、地元住民では視点の及ばない良い所に目を付けてくださったと感心しました。観察会当日は、飛騨地区内外から40人以上の参加があり、とてもうれしかったです。宇都宮大学、佐野市、飛騨町の三者連携による、ふるさとの良さを再発見できる素晴らしい星空観察会でした。将来、星空観察会の日に合わせて「美家に帰ろうかな」と思えるきっかけになるよう、協議会としても今後の継続を視野に入れて検討していきたいと思えます。

プロジェクトメンバーにインタビュー



木内 優翔さん 大竹 恒生さん 松田 彩花さん 宮下 明依さん

飛駒地区での活動内容は？

松田 いきなり星空観察会を企画したわけではなく、飛駒地区の行事に参加したり、意見交換したりして、地域のことを学びながら魅力や課題を考えました。

印象に残っている活動は？

木内 夏頃に祇園祭に参加したことが一番印象に残っています。地域の方と一緒に、山車を引くなどして、地域の方と汗を流しながら作業をして楽しかったです。

星空に着目した理由は？

木内 地域の方とお話する機会があり、そのときに「飛駒は星空がきれいだよ」と教えてもらったのがきっかけです。フィールドワークで地域内を巡る中でも、星がよく見えそうな場所が見つかって、「やってみよう」となりました。

星空観察会の様子は？

松田 当日は、40人以上の方が参加してくれました。想像以上に知り合い同士で楽しんでいる様子を見ることができました。連れてきたというより、星空を楽しむに来てくれた様子が伝わりました。また、キャンプに訪れていた方にも声をかけたら参加してくれました。

参加者の反応は？

松田 終了後の意見の中で「飛駒の子どもたちが校外で会える機会になって良かった」という声がありました。星座早見盤などを見て「最近、このような体験はなかなかできない」と言ってもらえたのも嬉しかったです。参加してくれた子どもたちも、星座の説明を真剣に聞いてくれて、配った資料も使ってくれていました。子どもたちも星空を楽しんでくれたと思います。

飛駒の星空を見た感想は？

宮下 「こんなに星ってあるんだ」と思うくらいきれいでした。私は埼玉県出身で、高校時代は天文学部に所属していました。各地で観察会もやっていましたが、飛駒地区の星空は別格でした。もっとアピールしても良いのではと思いました。

星空は地域資源になる？

宮下 なると思います。時間をかけて来る価値のある星空だと感じました。遠出をしなくても、十分きれいな星空が見られる場所だと思います。

観察会は継続していける？

大竹 地域の皆さんの思いや熱量がすごかったので、イベントを継続していける力があると感じました。9年後の皆既日食のタイミングと重なると、より注目が集まる可能性もあると思います。

今後も地域と関わりたい？

大竹 関わりたいです。雨で中止になった地域の運動会も参加してみたいです。自分が関わったという思いはもちろん、温かく迎えてくださった地域なので、今後どうなっていくか気になります。行事など参加できるときは今後も行きたいです。

地域に貢献できたことは？

大竹 外から来た自分たちだからこそ、地元の方にとっては当たり前のものに価値を見出すことができたかと思えます。星空観察会のようなイベント提案につながられたのは、大学生ならではの視点だったと思います。

活動で得たものは？

木内 授業だと受け身になりがちですが、「ここでは自分たちで計画して実行までできる。課題を知るだけではなく、どう行動につなげるか考えられたのは、授業では得られない経験でした。」